

取り付け作業(つづき)

ドアロックハーネスの配線(任意)

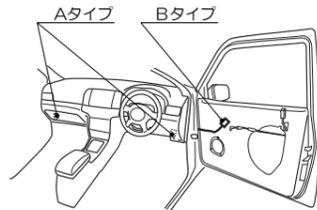
この配線を行うことで、リモコンによるドアの施錠および解錠ができるようになります。ただし、車種によって取り付けできなかったり、別売商品が必要となります。ドアロックハーネスを配線しない場合は、A3差込口の空コネクタを絶対に外さないでください。

V-1取り付けの場合 : 店頭「ドアロック適応車種一覧表」の最新版を確認してください。

V-10取り付けの場合 : 店頭「EGSシリーズ適応車種一覧表」の最新版を確認してください。

ステップ1 ドアロック配線タイプを確認します。

- Aタイプ: 右図のような車室内位置にあるカプラーを探し、付属のドアロックハーネスで接続します。
- Bタイプ: 右図のようなドアの内張り内にあるカプラーを探し、付属のドアロックハーネスで接続します。
- Cタイプ: 別売のモーターキット(KES-03)を使用し接続します。
- Dタイプ: 別売のドアロック車種別専用キットを使用し接続します。
- Eタイプ: 別売のキーレスアダプター(KES-06)を使用し接続します。

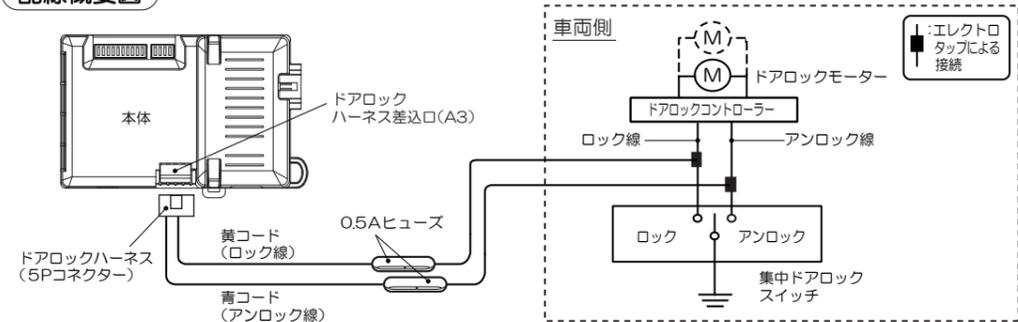


ステップ2 配線タイプ別に配線を行います。

注意 エレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触するとショートし、火災・故障の原因となります。テーピングすることをお奨めします。

(1) Aタイプ及びBタイプの配線方法

配線概要図



①カプラーを外すことで、集中ドアロックスイッチを操作しても動作しなくなるカプラーを探します。必要に応じて周辺のカバーを外してください。外したカプラーは元に戻してください。

②ロック線およびアンロック線を探します。
[表A]のように示すコードをテスターで探します。

注意 ドアを開けた状態では、集中ドアロックが動作しない車両があります。必ずカプラーを外す前に動作を確認してください。

[表A]

ドアロックハーネスの配線	特性
ロック線 (黄コードの配線先)	集中ドアロックスイッチを操作しないときに3~12V、ロック側へ操作しているときに0Vを示すコード。
アンロック線 (青コードの配線先)	集中ドアロックスイッチを操作しないときに3~12V、アンロック側へ操作しているときに0Vを示すコード。

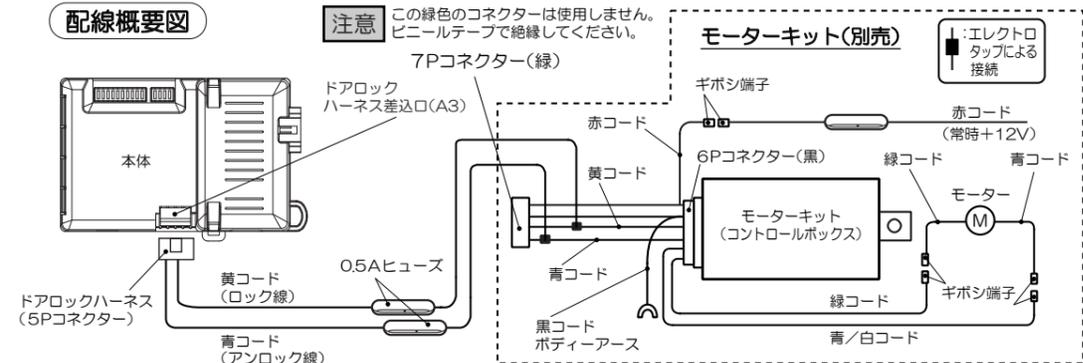
- ③黄コードおよび青コードを②で探したコードに付属のエレクトロタップ(赤色)でそれぞれ接続します。
- ④本体のドアロックハーネス差込口(A3)の空コネクタを外し、ドアロックハーネスの5Pコネクタを差し込みます。

取り付け作業(つづき)

ドアロックハーネスの配線(任意 つづき)

(2) Cタイプの配線方法(モーターキット(KES-03)を使用し接続します。)

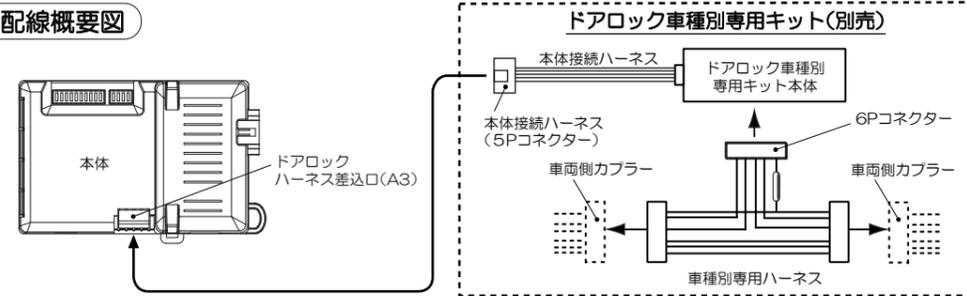
配線概要図



- ①モーターキットの取付・取扱説明書にしたがって、配線を行ってください。
- ②ドアロックハーネスの「黄コード」をモーターキット付属のハーネスの「黄コード」へ付属のエレクトロタップ(赤色)で接続します。
- ③ドアロックハーネスの「青コード」をモーターキット付属のハーネスの「青コード」へ付属のエレクトロタップ(赤色)で接続します。
- ④本体のドアロックハーネス差込口(A3)の空コネクタを外し、ドアロックハーネスの5Pコネクタを差し込みます。

(3) Dタイプの配線方法(ドアロック車種別専用キットを使用し接続します。付属のドアロックハーネスは使用しません。)

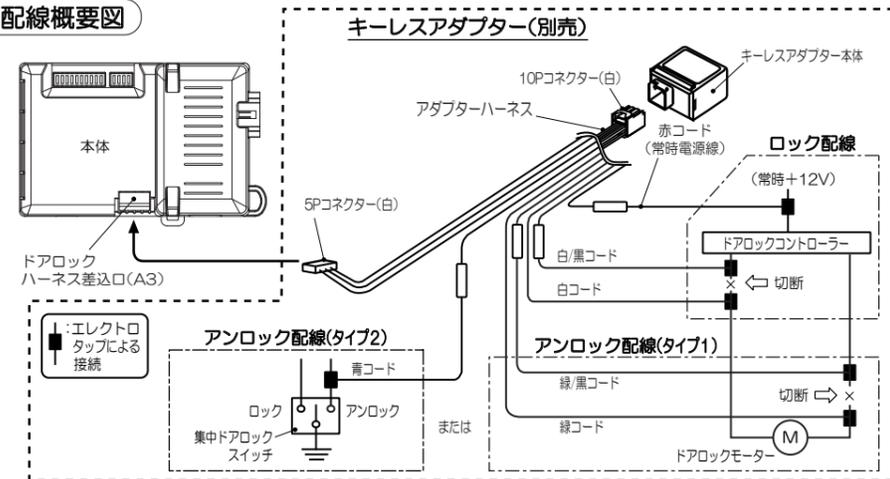
配線概要図



- ①ドアロック車種別専用キットの取付・取扱説明書にしたがって、配線を行ってください。
- ②本体のドアロックハーネス差込口(A3)の空コネクタを外し、本体接続ハーネスの5Pコネクタを差し込みます。

(4) Eタイプの配線方法(キーレスアダプター(KES-06)を使用し接続します。付属のドアロックハーネスは使用しません。)

配線概要図



- ①キーレスアダプター(KES-06)の取付・取扱説明書にしたがって、配線を行ってください。
- ②本体のドアロックハーネス差込口(A3)の空コネクタを外し、アダプターハーネスの5Pコネクタを差し込みます。